

CASBEE-建築(新築)2014年版
医療法人育生会高島病院改築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.22)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
◎ 建築物の環境品質								
Q1 室内環境								
1 音環境			2.6	0.15	3.0	1.00	2.7	
1.1 騒音		病室の許容騒音レベル25~30	3.0	0.40	4.0	0.40		
1.2 遮音			3.0	0.40	3.0	0.40		
1 開口部遮音性能			3.0	0.40	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能			3.0	0.60	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					3.0	0.20		
1.3 吸音			1.0	0.20	1.0	0.20		
2 温熱環境			2.3	0.35	2.0	1.00	2.2	
2.1 室温制御			3.7	0.50	3.0	0.50		
1 室温			3.0	0.38	3.0	0.57		
2 外皮性能			3.0	0.25	3.0	0.43		
3 ゾーン別制御性		マルチエアコン・ヒートポンプエアコンで個別に運転している	5.0	0.38		-		
2.2 湿度制御			1.0	0.20	1.0	0.20		
2.3 空調方式			1.0	0.30	1.0	0.30		
3 光・視環境			2.7	0.25	3.1	1.00	2.8	
3.1 屋光利用			3.0	0.30	1.8	0.30		
1 屋光率			3.0	0.60	1.0	0.60		
2 方位別開口								
3 屋光利用設備			3.0	0.40	3.0	0.40		
3.2 グレア対策			2.0	0.30	3.0	0.30		
1 屋光制御			2.0	1.00	3.0	1.00		
3.3 照度			3.0	0.15	3.0	0.15		
3.4 照明制御		ベッド単位で点灯・消灯可能	3.0	0.25	5.0	0.25		
4 空気質環境			4.1	0.25	4.0	1.00	4.0	
4.1 発生源対策			5.0	0.50	5.0	0.63		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆全面に採用	5.0	1.00	5.0	1.00		
4.2 換気			2.0	0.30	2.3	0.38		
1 換気量			3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能					3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮			1.0	0.50	1.0	0.33		
4.3 運用管理			5.0	0.20		-		
1 CO ₂ の監視						-		
2 喫煙の制御		構内禁煙	5.0	1.00		-		
Q2 サービス性能				0.30			3.2	
1 機能性			3.4	0.40	3.2	1.00	3.3	
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.40	3.0	0.60		
1 広さ・収納性					3.0	1.00		
2 高度情報通信設備対応								
3 バリアフリー計画			3.0	1.00		-		
1.2 心理性・快適性			4.0	0.30	3.5	0.40		
1 広さ感・景観					3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース								
3 内装計画		評価する取組が3ポイント	4.0	1.00	4.0	0.50		
1.3 維持管理			3.5	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計		評価する取組が6ポイント	4.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保			3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性			3.1	0.30			3.1	
2.1 耐震・免震			3.0	0.50		-		
1 耐震性			3.0	0.80		-		
2 免震・制振性能			3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数			3.4	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数			3.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔			3.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水管・排水管にBを使用、Eは不使用	5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.20		-		

2.4 信頼性			3.0	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.4	0.30	2.9	1.00	3.2
3.1 空間のゆとり			4.4	0.30	2.8	0.50	
1	階高のゆとり	共用部(1F)の階高3.73m	4.0	0.60	2.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ	共用部壁長さ比率:144.2÷1814.037=0.08	5.0	0.40	4.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30			2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30			2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							3.5
LR1 エネルギー				0.40			4.3
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.768	5.0	0.20			5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.70 住宅(専有部) -	4.9	0.50			4.9
集合住宅以外の評価(3a,3b)		BEI=0.704	4.9	1.00			
集合住宅の評価(3c)							
4 効率的運用			3.0	0.20			3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00			
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1	モニタリング						
4.2	運用管理体制						
LR2 資源・マテリアル				0.30			3.0
1 水資源保護			3.4	0.20			3.4
1.1 節水		自動水栓、節水器具を採用	4.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			2.8	0.60			2.8
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20			
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		ビニル系床材	3.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10			
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み			3.0	0.20			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.2	0.20			3.2
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			3.3	0.70			
1	消火剤	ハロゲン消火剤を使用していない	4.0	0.33			
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.33			
3	冷媒		3.0	0.33			
LR3 敷地外環境				0.30			3.1
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率が75%	4.0	0.33			4.0
2 地域環境への配慮			2.0	0.33			2.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25			
1	雨水排水負荷低減		-	-			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33			
3	交通負荷抑制		3.0	0.33			
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33			
3 周辺環境への配慮			3.4	0.33			3.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止							
1	騒音						
2	振動						
3	悪臭						
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.67			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制						
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			4.4	0.33			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	評価する取組4ポイント	5.0	0.70			
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			